1 試験成績書等刊行物

資料番号	表題	名	発行年月	ページ数
F A = 100 W (++0+0)				
【企画経営情報部】				
ISSN 1346 - 4035	岩手県農業研究センター研究報告 第 5 号		17. 3	99
企画経営 16 - No.1	21 世紀型農業経営モデル実証試験地事業 現地: (平成 15 年度試験成績及び後期試験成績)	支援実証試験成績	17. 2	163
企画経営 16 - No.2	平成 16 年度 岩手県農業研究センター試験研究	成果書	17. 2	288
経営 16 - No. 1	特定研究開発促進事業地域基幹農業技術体系化促 中山間地域における産地マーケティングに基で 直農産物の生産技術 平成15年度試験研究成績	づく特産的高付加価	16. 9	151
【農産部】				
農産 16 - No.1	平成 15(2003)年度 水稲新品種育成試験成績書	書(水稲育種研究室)	16. 9	173
農産 16 - No.2	平成 16 年度 水稲除草剤試験成績書(適 2 試験	i)(水田作研究室)	16.10	200
農産 16 - No.3	平成 17 年度 水稲新配布系統成績書(水稲育種	研究室)	17. 3	22
【園芸畑作部】				
園芸 15 - No.1	平成 15 年度 果樹試験成績書(果樹研究室)		17. 3	200
園芸 15 - No.2	平成 15 年度 野菜試験成績書(野菜畑作研究室	1)	17. 3	100
園芸 15 - No.3	平成 15 年度 畑作試験成績書(野菜畑作研究室	1)	17. 3	100
園芸 15 - No.4	平成 15 年度 花き試験成績書(花き研究室)		17. 3	46
園芸 16 - No.5	岩手県ねぎの経営改善マニュアル		17. 3	100
東北新技術地域実用化促進 事業研究成果 No. 32	寒冷地における枝物花木類の栽培技術体系の確立	立(花き研究室)	16. 9	145
【生産環境部】	なし			
【病害虫部】	なし			
【畜産研究所】				
畜産 16 - No.1	平成 16 年度 試験成績書(畜産研究所)		17. 3	143
M/E 10 110.1	. rw -v 1 及 Hryshing日(田庄WI7UII)		17.0	110
【県北農業研究所】				
, , =	平成 16 年度 営農技術研究室試験研究成績書		17. 3	140
	平成 16 年度 產地育成研究室試験研究成績書		17. 3	150
	平成 16 年度 やませ利用研究室試験研究成績書	•	17. 3	120

2 岩手県農業研究センター研究報告

第5号 (平成17年3月発行)

表	題名	著者氏名	現所属
【報文】			
水稲糯新品種「もち美人」(の育成	仲條 眞介	岩手県農業研究センター
		木内 豊	"
		中野 央子	"
		田村和彦	"
		尾形 茂	"
		高橋 正樹	現盛岡農業改良普及センター
		荻内 謙吾	岩手県農業研究センター
		佐々木 力	"
		小田中 浩哉	現盛岡地方振興局
		扇 良明	現岩手県農林水産部
		佐藤 喬	現久慈農業改良普及センター
		菅原 浩視	現盛岡農業改良普及センター
		中村 英明	現岩手県農林水産部
		中西 商量	現宮古農業改良普及センター
		高橋 真博	現岩手県商工労働観光部
		照井 儀明	現岩手県農林水産部
		神山 芳典	元岩手県農業研究センター
水稲新品種「いわてっこ」(の育成	中野 央子	岩手県農業研究センター
		木内 豊	"
		尾形 茂	ll ll
		高橋 正樹	現盛岡農業改良普及センター
		荻内 謙吾	岩手県農業研究センター
		小田中 浩哉	現盛岡地方振興局
		扇 良明	現岩手県農林水産部
		佐藤 喬	現久慈農業改良普及センター
		照井 儀明	現岩手県農林水産部
		菅原 浩視	現盛岡農業改良普及センター
		中村英明	現岩手県農林水産部
		中西商量	現宮古農業改良普及センター
		神山 芳典	元岩手県農業研究センター
岩手県における酪農経営体の原	展開過程と支援方向	加藤 満康	岩手県農業研究センター
岩手県北部における葉たばこ約	経営体の展開過程及び課題	井村 裕一	岩手県農業研究センター
岩手県におけるアミロース含	量が低い在来ヒエ系統の特性	長谷川 聡	岩手県農業研究センター
		勝田 真澄	(独)農業·生物系特定産業技術 研究機構 作物研究所
-	した飼料用トウモロコシの省力的収穫	増田 隆晴	岩手県農業研究センター
調製技術		平久保 友美	"
		川畑 茂樹	ıı

	表	題	名	著		現	所 属
【要報】 液状コンポス 果	ト調整システムI	こおいて曝気が	臭気成分に及ぼす効	濱戸 川畑 佐藤	もえぎ 茂樹 直人	岩手県農業研 現岩泉農業改 岩泉地域普及	ッ 良普及センター
優良種雄牛造成	戍に向けた体細胞	!クローン牛生産	養技術の検討	福成	英樹 龍生 暁 和博 恵郷		家畜保健衛生所 水産部畜産課
集約放牧体系で	で親子放牧した黒	毛和種子牛の多	Ě育と市場評価	小千伊加大佐谷梨葉藤藤池藤藤	茂恒孝満裕隆隆	岩手県農業研 現遠野農業改 岩手県農業研	″ 良普及センター
乳用雌育成牛の	の集約放牧による	発育効果		茂呂 大和	直己 田 裕子 勇悦 貢 正 文	岩手県農業研	" " 家畜保健衛生所

3 学会等研究報告

部 所研究室名	発表者 氏 名	学 会 研究会名	開催年月日	発表課題名	発表誌 , 巻(号) 掲載ページ,発行年月
企画経営情報部					
農業経営	加藤 満康	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	酪農経営実態からの接近による 技術開発に関する一考察	東北農業県及第 57 号 281-282,16.12
	阿部 哲哉	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	野菜作経営における雇用労力活 用のポイントと効果	東北農業県及第 57 号 295-296,16.12
	加藤 満康	第40回東北農 業経済学会		岩手県における酪農経営体の発 展過程と支援方向	第40回東北農業経済学 会報告要旨,78,16.9
	前山薫	第40回東北農 業経済学会		農産物直売所における情報共有 システムの導入効果と今後の利 用方向 岩手県江刺市の大規模直売所 を事例に	
	田代 勇樹他 1名	第40回東北農 業経済学会		東北寒冷地における冷害への経 営対応と実態 岩手県における2003年冷害経 営対応調査票	第40回東北農業経済学会報告要旨,71,16.9
	前山 薫 他 1 名	農業環境工学 関連 4 学会合 同大会		農業技術体系データベースを利 用した経営シミュレーションシ ステムの概念設計	
農産部					
農産部長	仲谷 房治	第58回北日本 病害虫研究発 表会	17. 2.18	リンドウ及びヌマガヤさび病の 発生推移	
水田作	高橋 政夫 他1名	日本雑草学会 第43回講演会	16. 4.17	水田畦畔管理技術に関する農業 者の意向	日本雑草学会誌,第49 巻別号,84-85,16.4.16
	尾形 茂 也 2 名	日本雑草学会 第43回講演会	16. 4.17	数種の耕種的管理、除草剤によ る防除体系の除草効果	日本雑草学会誌,第 49 巻別号,86-87,16.4.16
	高橋 政夫	平成16年度東 北地域農林水 産業研究成果 発表会	16. 7. 8	寒冷地における安定した直播栽 培技術の開発 - 代掻き同時打ち込み式土中点 播直播技術を中心として -	講演要旨集 23-30、 16.7.8
	臼井 智彦 他3名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	2003年岩手県における水稲障害 不稔発生の特徴	講演要旨集 43-44, 16.12
	及川 あや 他3名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	2003年異常気象下における不稔 発生程度と玄米品質	講演要旨集 45-46, 16.12
	小田中 温美 他 2 名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	2003年産米の食味関連成分の特 徴	講演要旨集 13-14, 16.12
	高橋 政夫	第47回日本作 物学会東北支 部講演会(シ ンポジウム)	16. 8.19	2003年岩手県における水稲冷害 の解析と課題	日本作物学会東北支部 会報第 47 号 ,105-108 , 16.12

部 所研究室名	発表者 氏 名	学 会 研究会名	開催年月日	発表課題名	発表誌 , 巻(号) 掲載ページ,発行年月
	吉田 宏 他 2 名	第47回日本作物学会東北支部講演会	16. 8.19	色彩色差計の利用による水稲籾 黄化程度の評価法	日本作物学会東北支部 会報第 47 号 , 11-12, 16.12
	高橋 政夫	平成16年度日本農業気象学会東北支部大会	16. 7.30	異なる基準によるやませ吹走判 定の差異	
水稲育種	仲條 眞介 他 3 名	第47回日本作物学会東北支部講演会		アミロース含有率がうるち米よ りやや低い水稲「岩南 28 号」の 特性	
	田村 和彦 他1名	第47回日本作物学会東北支部講演会		DNA マーカーを用いた水稲「岩南 23 号」の穂いもち圃場抵抗性に関する解析	
応用生物工学	安ヶ平 紀子 他 2 名	日本育種学会 第 106 回講演 会	16. 9.21	イネいもち病真性抵抗性遺伝子 Pik に連鎖した DNA マーカーの検出	
	阿部 弘 他1名	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	サトイモ培養苗の生育特性と経 年変化	
	竹澤 利和 他1名	第58回北日本 病害虫研究発 表会	17. 2.18	組織培養手法によるリンドウこ ぶ症の解析	
	阿部 潤 他 1 名	第58回北日本 病害虫研究発 表会	17. 2.18	リンドウこぶ症の組織学的特徴	
生産工学	藤井 智克他 4名	農業機械学会 東北支部		岩手県南部水田地帯における立 毛間播種機利用によるダイズ・ コムギ栽培の播種及び雑草管理 技術	報 第 51 号,19~22,
	阿部 節男 他 1 名	農業土木学会東北支部	16.11. 4	ホタルが棲める水路環境への改 良のための試み(第2報) - カワニ ナが生息できる環境改良として の石灰石施設効果 -	
	須藤 勇人 他2名	農業土木学会 東北支部	16.11 .4	寒冷地におけるグラウンドカバ ープランツの動力吹付け緑化工 法の実証	
	藤井 智克 他 5 名	日本農作業学 会春季大会		岩手県中南部水田地帯における ダイズ・コムギ立毛間播種栽培 の作業体系	
	藤井 智克 他4名	農業機械学会 東北支部		岩手県南部水田地帯における立 毛間播種機利用によるダイズ・ コムギ栽培の播種及び雑草管理 技術	報 第 51 号,19~22,

部 所研究室名	発表者 氏 名	学 会 研究会名	開催年月日	発表課題名	発表誌,巻(号) 掲載ページ,発行年月
園芸畑作部					
果樹	小野 浩司 他 2 名	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	りんごにおける携帯型品質評価 装置の利用法	東北農業研究第 57 号
	奥平 麻里子 他1名	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	1-MCP処理によるリンゴ中生種 及び晩生種の品質保持効果	東北農業研究第 57 号
野菜畑作	山田 修 他2名	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	岩手県におけるイチゴの種子系 品種を用いた夏秋どり栽培技術	東北農業研究第 57 号
	門間 剛 2名	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	大豆不耕起栽培における茎疫病 発生と被害軽減対策	東北農業研究第 57 号
	荻内 謙吾 他2名	第 218 回日本作物学会講演会	16.10.21	秋播性コムギの冬期播種栽培に よるコムギ縞萎縮病発生抑止効 果	
	荻内 謙吾 他2名	日本作物学会	16.12	岩手県地方における秋播性コム ギ冬期播種栽培の播種適期と最 適播種量	
	荻内 謙吾 他1名	日本作物学会	17. 3	秋播性コムギの冬期播種栽培に おける好適窒素施肥法	日本作物学会紀事 第 74 巻第 1 号
花き	小田島 雅	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	岩手オリジナル小ぎく「アイマム」シリーズの育成と品種特性	東北農業研究第 57 号
	児玉 勝雄 千葉 賢一 他 4 名	園芸学会東北 支部平成16年 度大会	16. 8.20	岩手県におけるリンドウこぶ症 の発生状況について	園芸学会東北支部 平成16年度大会研究発 表要旨、P51-52
生産環境部					
環境保全	中野 亜弓 築地 邦晃	日本農薬学会		イムノアッセイによるフェニト ロチオンの作物残留分析	日本農薬学会第30回記念大会講演要旨集,122 頁,17.3.10
保鮮流通技術	関村 照吉	食品関係技術 研究会(公設 試験研究機 関)	16. 9. 8	特産作物ハトムギを利用した新 規加工品の開発 「小枝柿」の脱渋技術の確立	食品試験研究、13、 2004.9 食品試験研究、247、 2004.9
	平渕 英利	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 8	白干しヒエの粒形を残したレト ルト粥の製造技術	東北農業研究第 57 号、 259-260(2004)、 2004.12

部 所研究室名	発表者 氏 名	学 会 研究会名	開催	発表課題名	発表誌 , 巻(号) 掲載ページ,発行年月
病害虫部					
病理昆虫	猫塚 修一他 2名	日本植物病理学会大会	~ 30	着果痕を伝染源とするリンゴ炭 疽病の果実感染に対する薬剤の 防除効果	日植病報 70(3), 255, 2004.8
	猫塚 修一他2名	日本植物病理 学会東北部会		インパチエンスネクロティック スポットウイルス(INSV)によ るリンドウえそ斑紋病(新称)	
	猫塚 修一	北日本病害虫 研究発表会		岩手県におけるリンゴ褐斑病の 一次感染期を主体とした防除法	投稿中
	猫塚 修一 他1名	北日本病害虫 研究発表会		シプロジニル・ジラム水和剤を 用いたリンゴ斑点落葉病の防除	北日本病虫研報 55, 274,2004.12
	勝部 和則他4名	北日本病害虫 研究発表会	~ 19	青森県におけるチオファネート メチル耐性コムギ赤かび病菌 <i>Fusarium culmorum</i> の発生	
	勝部 和則他5名	北日本病害虫 研究発表会	~ 19	プロベナゾール粒剤のセルトレ イ処理と茎葉散布の体系による レタス腐敗病の防除効果	北日本病虫研報 55, 270,2004.12
	勝部 和則 猫塚 修一	日本植物病理 学会大会		キュウリ炭そ病の病勢進展期に おける総合防除効果	日植病報 70(3), 255 ~ 256, 2004.8
	勝部 和則 猫塚 修一	日本植物病理 学会東北部会		ストロビルリン系殺菌剤耐性キュウリベと病発生圃場における 薬剤輪番散布による防除効果	日植病報 71 (1), 51, 2005.2
	勝部 和則 他4名	日本植物病理 学会関東部会		日本産ホウレンソウ萎凋病菌の 系統解析	日植病報 71 (1), 35, 2005.2
	佐々木 直子 他 4 名	北日本病害虫 研究発表会	~ 19	カルプロパミド水和剤の成型ポット における処理量と葉いもち防除 効果およびイネ体残留量の関係	
畜産研究所					
家畜育種	吉田 登	第47回東北農 業研究会	16. 7. 9	岩手地鶏を活用した特産肉用鶏 の開発	東北農業研究第 57 号
	阿閉 博明	第82回日本養 豚学会		どんぐり給与と放牧が豚の肉質 に及ぼす影響	
	安田 潤平	第 104 回日本 畜産学会		日本短角種の全期間粗飼料多給 肥育が産肉性に及ぼす影響	
家畜飼養	山口 直己	第54回東北畜 産学会	16. 8.26	乳用雌育成牛の集約放牧による 発育効果	口頭発表
家畜工学	児玉 英樹	第54回東北畜 産学会	16. 8.27	牛バイオプシー胚におけるガラ ス化保存法の比較検討	東北畜産学会報(54) 37 ページ 16.8
	福成 和博	東日本家畜受 精卵移植研究 会	17. 1.28	エチレングリコールとシューク ロースを用いて凍結した牛胚の 受胎率に影響する要因	
	福成 和博	平成16年度獣 医畜産業績発 表会	17. 3.10	直接移植に適した牛胚の凍結保 存技術実証と簡易移植器の開発	発表会抄録 6 17.3

部 所研究室名	発表者 氏 名	学 会 研究会名	開催年月日	発表課題名	発表誌 , 巻(号) 掲載ページ,発行年月
飼料生産	増田 隆晴	第47回東北農 業試験研究発 表会	16. 7. 9	細断型ロールベーラーを用いた 飼料用トウモロコシの省力的収 穫調製技術	
	増田 隆晴	平成16年度岩 手県獣医畜産 業績発表会	17. 3.10	細断型ロールベーラー体系の作 業能率向上に向けた改良ハンド ラの開発	-
	増田 隆晴	日本草地学会 2005 年度大会	17. 3.30	改良ハンドラを取り入れた細断 型ロールベーラー体系の作業能 率の向上	2005 年大会要旨
	平久保 友美	平成 16 年度 「プランドニッ ポン」総合研究 現地検討会		紫波町における飼料イネの栽培 と利用に関する研究	-
	平久保 友美	第43回日本雑草学会	16. 4.17 ~ 18	農耕地ワルナスビ集団の拡散実 態	雑草研究第 49 巻別号 112-113
	平久保 友美	平成16年度飼料イネの研究 と普及に関す る情報交換		飼料イネ生産と畜産物の特産化 - 紫波町しわ牛研究会の取り組 み支援 -	-
外山畜産	小梨 茂	東北畜産学会 第 54 回大会	16. 8.26	集約放牧条件下で親子放牧した 黒毛和種子牛の発育と市場評価	口頭発表
	小梨 茂	日本畜産学会 第 104 大会	17. 3.27	寒冷環境が黒毛和種新生子牛の 免疫系に及ぼす影響	口頭発表
種山畜産	高畑 博志	東北畜産学会 第 54 回大会		岩手県における黒毛和種間接検 定の遺伝的趨勢について	No.2 August 2004
	西田 清	東北畜産学会 第 54 回大会		岩手県産黒毛和種種雄牛の凍結 精液生産記録にみられる特徴	33-34
県北農業研究所					
営農技術	高橋 昭喜 他1名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	畑地帯における大豆・小麦立毛 間播種栽培の雑草管理技術	東北農業研究,57, 91-92
	高橋 昭喜 他1名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	ほうれんそう調製機に適応する ほうれんそうの形質	東北農業研究,57, 215-216
	高橋 昭喜 他 2 名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	ながいも栽培における発酵豚ぷ んの利用法	東北農業研究,57, 217-218
	桐山 直盛他1名	第58回北日本 病害虫研究発 表会	16. 2.17	岩手県の高冷地レタスにおける 腐敗性病害の発生実態と気象要 因	
産地育成	藤井 伸行 他 5 名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	岩手県県北地域における宿根 草・枝物の品目別収益性	東北農業研究,57, 253-254
やませ利用	長谷川 聡 他1名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	子実用ヒエの栽培条件による食 味関連形質の変動	東北農業研究,57, 105-106
	藤田 智美他2名	第47回東北農 業研究発表会	16. 7. 9	岩手県北地域におけるダッタン ソバの栽培法	東北農業研究,57, 107-108

4 雑誌等掲載

部所名	執筆者氏名	タイトル	掲載誌名	掲載年月
企画経営情報部	前山 薫	特集 あなたのムラの直売所 産地直売で"農作業"から"農業"へ - 愛知「はなまる市」から学ぶもの	農業普及	16. 6
	佐藤 隆前山 薫	特集 農研センター最前線!! 農業経営の確立や改善に役立つ成果を目指して	農業普及	16. 8
	井村 裕一	岩手・沖縄かけはし人事交流 来た!見た!食べた! 沖縄のぬちぐすい	農業普及	16. 9- ~ 17. 3
	加藤 満康	生産者意識を主とした黒毛和種放牧子牛の評価	農業経営通信	16. 9
	加藤 満康	岩手県における和牛繁殖経営の展開方向と課題	農業経営通信	17. 3
	加藤 満康	酪農における農業生産法人の経営管理の実態と課 題	岩手の畜産	17. 3
専門技術員室	担当専技	特集 岩手県農業研究センターで開発された主な新技術 (水稲・畑作物・野菜・花き・果樹・土壌肥料・ 畜産・農産加工)	農業普及	16. 5
	田村博明	果樹安定生産対策	JA果樹だより	16. 4
	田村博明	りんご薬剤摘花・果のポイント	JA果樹だより	16. 5
	田村博明	カルシウム剤の使用法	JA果樹だより	16. 6
	田村博明	りんごの夏期管理について	JA果樹だより	16. 7
	田村博明	果樹園の草生栽培と管理の要点	JA果樹だより	16. 8
	田村博明	りんごの新植・改植のポイント	JA果樹だより	16. 9
	田村博明	収穫後の果樹園管理	JA果樹だより	16.12
	田村博明	りんごの交信攪乱剤使用と課題	JA果樹だより	17. 1
	田村博明	今年の重点対策 結実確保と健康な樹づくり	岩手りんごタイムス	16. 4. 1
	田村 博明	凍霜害対策の効果実証	岩手りんごタイムス	16. 4.10
	田村 博明	早生種の管理について 収穫期を予測し管理を	岩手りんごタイムス	16. 8.10
	畠山 俊行	1集落1農場構想へのとりくみ~岩手県宮守村宮 守川上流地域~	農業と経済	17. 1
	大井 祥子	豆類を活用した岩手の郷土食と「食の匠」の活動	豆類時報	16. 9
	佐々木 力	ここまで来た!いわての水稲・麦・大豆	農業普及	17. 2
農産部	高橋 政夫 木内 豊 阿部 潤 高橋 修	特集 農研センター最前線!! いわて純情米をサポート	農業普及	16. 8
	高橋 政夫	特集 ここまで来た 岩手の水稲・麦・大豆 水稲栽培の省力・低コスト技術 ~育苗・移植栽培の省力・軽労化~	農業普及	17. 2
	仲條 眞介	特集 ここまで来た 岩手の水稲・麦・大豆 ここまで来た岩手の水稲品種開発	農業普及	17. 2

部所名	執筆者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲載年月
	尾形 茂	岩手県における SU 抵抗性雑草防除・検定体制の確立にむけた取り組み	日本植物調節剤研究協 会東北支部会報第40巻	16. 3
	阿部 潤	特集 地域興し - 復活する伝統野菜 300年の歴史を持つ「二子いも」から得たもの	農林水産技術 研究ジャーナル	17. 1
園芸畑作部	高橋 大輔	季節の農作業(畑作物)	農業普及	16.6 ~ 11
	佐々木 仁	特集 農研センター最前線!! りんごの単一品種園化を目指して	農業普及	16. 8
	及川 一也	特集 農研センター最前線!! 岩手発、秋まき小麦の冬期播種栽培で麦作振興	農業普及	16. 8
	児玉 勝雄	特集 農研センター最前線!! 日本一のりんどう産地を支えるために	農業普及	16. 8
	荻内 謙吾	技術講座 小麦の冬期播種栽培	農業普及	16. 9
	奥平 麻里子	技術講座 新規鮮度保持材とりんごの長期貯蔵	農業普及	16.10
	及川 一也 荻内 謙吾	特集 ここまで来た 岩手の水稲・麦・大豆 ここまで来た麦・水田大豆の栽培技術	農業普及	17. 2
	浅川 知則	季節の農作業(西洋なし)	農業普及	17. 2
	河田 道子	りんごの生育予測と栽培管理	JA果樹だより	16. 4
	奥平 麻里子	果樹園の除草剤の使い方	JA果樹だより	16. 5
	浅川 知則	りんご仕上げ摘果のポイント	JA果樹だより	16. 6
	小野 浩司	ぶどうの収穫前管理について	JA果樹だより	16. 7
	奥平 麻里子	早生種の着色管理と落果防止剤の使用法	JA果樹だより	16. 8
	浅川 知則	西洋なしの管理と収穫について	JA果樹だより	16. 9
	河田 道子	りんご晩生種の着色管理と収穫	JA果樹だより	16.10
	佐々木 仁	りんごの適期収穫と鮮度保持	JA果樹だより	16.10
	小野 浩司	りんご園の秋期管理と樹相診断	JA果樹だより	16.11
	奥平 麻里子	1 - メチルシクロプロペン(1-MCP)を利用した 貯蔵技術	JA果樹だより	16.12
	佐々木 仁	平成17年の果樹栽培について	JA果樹だより	17. 1
	大野 浩	りんごの花芽分化と生産予測について	JA果樹だより	17. 2
	浅川 知則	結実確保について	岩手りんごタイムス	16. 4.10
	小野 浩司	摘花・果剤の利用について	岩手りんごタイムス	16. 4.20
	河田 道子	樹相診断について 適正樹相に近づける対策を	岩手りんごタイムス	16. 6.20
	浅川 知則	夏期管理について 適期作業に努め、良品質果実を	岩手りんごタイムス	16. 6.20
	奥平 麻里子	岩手県育成リンゴ品種「黄香(おうか)の特性	岩手りんごタイムス	16. 9.20

部所名	執筆者氏名	タイトル	掲 載 誌 名	掲載年月
	大野 浩	新・改植の進め方	岩手りんごタイムス	16.12.10
	/+ /- \- // * // * //*		<u>шта, та,, т</u>	17 1 1
		環境に優しいりんご栽培に挑戦を	岩手りんごタイムス	17. 1. 1
	小野 浩司	果樹園芸管理のポイント・リンゴ	果実日本	16.4 ~ 12
	及川 一也 	古代より伝わる食材「雑穀」を知ろう 	食生活	16.11
	河田 道子	リンゴ・JM台木を使った早期成園化と技術普及	農耕と園芸	16.9
	佐々木 仁	岩手県農業研究センターにおけるリンゴ品種育成	信州の果実	17.2
	奥平 麻里子	連載『新品種の栽培技術』 リンゴ『黄香』	果実日本	17. 3
	奥平 麻里子	省力的に栽培できる美味しいりんご『黄香(おうか)』を開発	産業情報いわて	17. 3
生産環境部	築地 邦晃 伊藤 公成	特集 農研センター最前線!! 岩手のクリーンな大地から安全な農産物を食卓 に!	農業普及	16. 8
	山口 悟	岩手・沖縄かけはし人事交流 うちな~んちゅだより	農業普及	16. 9 ~ 17. 3
	沼田 芳宏	特集 ここまで来た 岩手の水稲・麦・大豆 特別栽培米の生産支援技術および試験研究	農業普及	17. 2
	高橋 良学	果樹園の土づくり	JA果樹だより	16.10
病害虫部	細川 健	技術講座 農薬を正しく使うために知っておきたいこと	農業普及	16. 7
	鈴木 敏男	特集 農研センター最前線!! 環境に優しい病害虫防除を目指して	農業普及	16. 8
	猫塚 修一	今年の病害防除のポイント	JA果樹だより	16. 5
	藤沢 巧	ダニ剤使用法の留意点	JA果樹だより	16. 6
	猫塚 修一	輪紋病と炭そ病の発生生態と防除対策	JA果樹だより	16. 7
	猫塚 修一	リンゴ紫紋羽病の防除対策	JA果樹だより	16.11
	藤沢 巧	りんご病害虫防除基準の主な改正点について	JA果樹だより	17. 1
	猫塚 修一	リンゴ褐斑病の防除対策	JA果樹だより	17. 2
	猫塚 修一	斑点落葉病と褐斑病の発生原因と防除のポイント	岩手りんごタイムス	16. 6. 1
	猫塚 修一	輪紋病と炭そ病の発生生態と防除対策	岩手りんごタイムス	16. 6.10
	藤沢 巧	殺ダニ剤の使用法について	岩手りんごタイムス	16. 6.10
	藤沢 巧	病害虫防除基準の改正点 新たに生物農薬を採用	岩手りんごタイムス	17. 1. 1
	鈴木 敏男	箱苗施用剤は2~3年に1回で十分かも	現代農業	17. 3
	猫塚 修一	リンドウ褐斑病の発生生態と防除対策	今月の農業	16. 9
畜産研究所	山口 直己	哺乳ロボットを応用した省力管理技術の確立	農業普及	16. 8
	吉川 恵郷	受精卵移植技術の普及拡大のために	農業普及	16. 8
	川畑 茂樹	省力的で環境に優しい飼料用トウモロコシ栽培技 術の確立に向けて	農業普及	16. 8
	谷藤 隆志	新規研究課題の取り組み概要	農業普及	16. 8

部所名	執筆者氏名	タイトル	掲 載 誌 名	掲載年月
	阿閉 博明 吉田 登 安田 潤平	地域資源を活用した安全安心な肉牛・豚・鶏生産 技術	農業普及	16. 8
	菊池 善彦	黒毛和種優良種雄牛の作出	農業普及	16. 8
	吉川 恵郷	受精卵移植技術の普及拡大のために	農業普及	16. 8
	児玉 英樹	畜産の研究(9) 先端技術による種雄牛造成	岩手の畜産	16. 4
	濱戸 もえぎ	畜産の研究(10) 被覆シートを活用した堆肥化の試み	岩手の畜産	16. 5
	外山畜産 研究室	畜産の研究(11) パドックの泥濘化改善技術	岩手の畜産	16. 6
	西田清	畜産の研究(12) 黒毛和種間接検定情報	岩手の畜産	16. 7
	高畑 博志	全国トップクラスの肉量・肉質! 県有基幹種雄牛「菊茂勝」号の脂肪交雑の育種価 もトップクラス	岩手の畜産	16. 7
	増田 隆晴	畜産の研究(13) ソルガムのロールラップサイレージ調製技術	岩手の畜産	16. 8
	松木田 佑子	畜産の研究(14) 搾乳ロボットによる多回搾乳の繁殖への影響	岩手の畜産	16. 9
	平久保 友美	イネホールクロップサイレージの栄養特性	岩手の畜産	16. 9
	福成和博	畜産の研究(15) ダイレクト移植技術の検討	岩手の畜産	16.10
	畜産研究所	黒毛種雄牛の動向テーマに畜産指導者セミナーを 開催	岩手の畜産	16.10
	平久保 友美	畜産の研究(16) イネ発酵粗飼料の品質について	岩手の畜産	16.11
	佐藤 真	畜産の研究(17) カキ殻の牧草地への利用	岩手の畜産	16.12
	安田 潤平	畜産の研究(18) 日本短角種産肉能力検定情報	岩手の畜産	17. 1
	山口 直己	畜産の研究(19) 自動哺乳装置を用いた乳用雌子牛の発育効果	岩手の畜産	17. 2
	佐藤 洋一	畜産研究所における牛の遺伝子研究の現況	岩手の畜産	17. 3
	吉田 登	幻の岩手地鶏を活用した特産肉用鶏の開発	養鶏の友	16.12
	吉田 登	岩手地鶏を活用した特産肉用鶏の開発	H15 岩手県家畜衛生年報	16. 6
県北農業研究所	櫻井 一男	特集 農研センター最前線!! 県北農業の未来を拓く技術の確立と実証	農業普及	16. 8
	長谷川 聡	岩手県における雑穀振興への取り組みと課題	農業技術	第 59 巻 第 12 号 (2004 年 12 月号)

5 新聞等掲載

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日
総務部	農具の変遷 資料で紹介 企画展「家畜を利用した農作業」 北上・農業科学博物館	岩手日日	16. 4. 7
	農作業の変遷を紹介	広報誌いわにち リビング	16. 5.15
	26 日まで企画展 家畜を利用した農作業 北上・農業科学博物館	岩手日日	16. 6.21
	触ってクイズに答えて岩手の農業を楽しく学ぶ	冊子わくわくラ ンド	16. 6.30
	夏の公園散策	岩手日報	16. 7.11
	桝や秤で計量を体験 むかしの用具ではかってみよう 北上・県立農業博物館で企画展	岩手日日	16. 7.15
	この夏親子で訪ねたい全国酪農博物館リスト	月刊誌デーリー マン	16. 8. 3
	企画展むかしの用具ではかってみよう	広報誌いわにち リビング	16. 8.28
	脱穀用具の歴史一堂に 北上・農業科学博物館で企画展	岩手日日	16.10.18
	懐かしの農具集め企画展 農作業の知恵、工夫紹介 北上・農業科学博物館	岩手日日	16.11.20
	石臼使い製粉体験 北上の農業科学博物館 農具展示し企画展	岩手日報	16.12. 1
	落ち着きの空間へ。冬の企画展めぐり	広報誌いわにち リビング	16.12. 8
	昭和初期までの婚礼と育児 多彩な資料で紹介 北上・農業科学博物館の企画展	岩手日日	17. 1.24
	明治から昭和の育児や婚礼展示 岩手・北上市の農業科学博物館	日本農業新聞	17. 2. 1
	企画展「嫁入りと子育て」	広報誌いわにち リビング	17. 2.19
	嫁入り、子育ての歴史紹介 北上、農業科学博物館企画展	岩手日日	17. 2.27
	企画展「嫁入りと子育て」	月刊誌 ビビット	17. 3. 1
企画経営情報部	本部と滝沢、軽米の研究所 12 日から一般公開 県農業研究センター・北上	岩手日日	14. 4. 4
	12 日から一般公開 北上の県農研センターなど	岩手日日	14. 4. 7
	一般公開始まる 北上の県農業研究センター	岩手日報	16. 4.13
	研究成果 一般にお披露目 岩手生物工学研究センター 県農業研究センター	岩手日日	16. 4.15
	地域面がわかる 県農業研究センターとはどんな組織?	毎日新聞	16. 5.21
	子供農業研究員を募集 県農業研究センター	日本農業新聞	16. 7. 1
	蚕を観察しよう 一日子供農業研究員を募集 北上・農研センター	岩手日日	16. 7. 6

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日
	気象と農業の関係テーマに 29 日に公開シンポ 北上・農研センター	岩手日日	16. 7.20
	あす北上で公開シンポ 日本農業気象学会東北支部	岩手日日	16. 7.28
	専門家4人が研究発表 日本農業気象学会東北支部 北上で公開シンポ	岩手日日	16. 7.30
	天候に対応し計画的生産も 日本農業気象学会東北支部	日本農業新聞	16. 8. 1
	気分は「農業研究員」 児童が蚕観察 農研センター 北上	岩手日日	16. 8. 5
	子供農業研究員 蚕の飼育を学ぶ 岩手県農業研究センター	日本農業新聞	16. 8.10
	県民の窓 No.21 岩手県農業研究センター参観デー開催のお知らせ	岩手日報	16. 8.22
	来月3、4日に「参観デー」 セミナーなど多彩に 県農業研究センター 北上	岩手日日	16. 8.25
	明日から施設公開 農研センターと生物工学研究所	日本農業新聞	16. 9. 2
	研究成果を紹介 県生物工学研究所、農研センター 北上・施設を一般公開 体験コーナー等開設	岩手日日	16. 9. 5
	いわてフラワーカーニバル 花き生産者の力作並ぶ	岩手日日	16. 9. 5
	農林水産大臣賞に伊藤重一さん いわてフラワーコンテスト	日本農業新聞	16. 9. 5
	農林水産物で知財活用促す 岩手県、全国初の相談窓口	日本経済新聞	16.11. 9
	岩手県 農林水産物の新品種、加工品 知的財産化へ支援窓口 ブランド化で競争力強化	河北新報	16.11.10
	北上に相談センター 農林水産の知的財産化促進 あす開所式 県農研センターへ設置	岩手日日	16.11.10
	知的財産分野で生産者支援 相談センター開所 県農研センター内 農林水産で全国初 北上	岩手日日	16.11.12
	農林水産にも知的財産 北上 県が相談センター開所	岩手日日	16.11.12
	農林水産知財センター開所 県、特許出願など相談応対	岩手日報	16.11.12
	特許や品種登録… 農家の知的財産保護 岩手県 「相談センター」を設立	日本農業新聞	16.11.12
	農林水産関係の知恵やノウハウ 知的財産化お手伝い 県がセンター開設	読売新聞	16.11.13
	農林水産物ブランド化へ全国初 知的財産権取得を支援促進 北上に県が窓口	毎日新聞	16.11.15
	日報アンテナ 岩手農林水産知的財産相談センター	岩手日報	16.11.17
	人 いわて農林水産知的財産相談センターのアドバイザー 佐藤清子さん	岩手日報	16.11.19
	知的財産権 農林水産業も創意工夫で	河北新報	16.11.22
	「知的財産立県」遠く 県内弁理士わずか1人 守りたい研究開発 産業振興へ重い役割	岩手日報	16.11.28
	県農研センター 「繭」テーマの体験学習 5年生対象に来月7日 北上	岩手日日	16.12. 5
	来月7日 まゆと生糸を学ぼう 県が「一日子供農業研究員」を募集中	毎日新聞	16.12. 7

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日
	来月、小学5年生対象に一日研究員 県農業研究センター	岩手日日	16.12.20
	繭と生糸をテーマに 県農業研究センター 7日に子供研究員 北上	岩手日日	17. 1. 1
	養蚕に理解深める 県農業研究センター一日子供研究員 県南から 12 人参加 北上	岩手日日	17. 1. 8
	戸惑いながら児童が糸作り 岩手・北上市で「繭と生糸の研究」	日本農業新聞	17. 1. 9
	繭から糸紡げたよ 北上で一日農業研究員 多彩な体験、熱心に	岩手日報	17. 1. 9
	かけがえない収穫 かけはし交流 岩手 沖縄 井村さん 沖縄 岩手 山口さん	岩手日報(夕刊)	17. 3. 7
専門技術員室	日報アンテナ 高温に関する農作物技術情報を発表	岩手日報	16. 8. 1
	県産米 稲刈り今週末本格化 2000 年以来、豊作基調 県が適期実施呼び掛け 価格面に懸念も	岩手日報	16. 9.16
	黄金色 ずっしり 県内稲刈り本格化	岩手日報	16. 9.19
	水稲の品質低下懸念 台風で県内刈り取り遅れ	岩手日報	16.10.24
	農業に喜び 夢は消費者への直接販売 ヤングミセス交流会で発表	盛岡タイムス	16.12.16
	「愛農土塾」初の出張 経営改善へ意欲新た 花巻地方農業振興協 石鳥谷、東和で開催	岩手日日	16.12.23
	家族経営協定 調印の参考に 北上地方交流会 4人が事例発表	岩手日日	17. 2.15
	実践から基本を学ぶ 好評 小枝柿剪定講習	東海新報	17. 2.18
	家族の風景 協定で「職場」改善 担い手育てる契機に	岩手日報	17. 3.11
農産部	緑、緑 県内田植えピーク 冷害教訓今年こそ 耐冷品種導入進む コメ政策改革初年度 作付け増加地域も	岩手日報	16. 5.16
	暑さから農畜産物守れ 連日好天 喜んでばかりも 水稲 県「水管理徹底を」	岩手日報	16. 7.24
	31 日に稲作技術対策会議 県農業研究センター 北上	岩手日日	16. 8.26
	適期刈り取り徹底を 稲作 北上で技術対策会議 県内から 100 人参加	岩手日日	16. 9. 1
	稲刈り適期 10 日以上早い 県農研センターが技術会議	岩手日日	16. 9. 2
	秋の味覚 「今年は稲にとって良い生育環境だった」 県農研センター	読売新聞	16. 9. 6
園芸畑作部	短日処理でイチゴ夏秋採りへ 東北農研センターと各県農試 ケーキ需要に対応	日本農業新聞	16. 5.15
	冬まき小麦の技術確立 越冬前の作業不要 収量、品質も安定 北上の県農業研究センター	岩手日報 (夕刊)	16. 6.15
	陸前高田のオビルピー八栽培 国庫補助事業に採択 産学官で生産・販売体制	岩手日報	16. 9.28
	第 51 回全国リンゴ研究大会 期待高まる優良 19 種	日本農業新聞	16. 9.29

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日
	ここに注目 営農技術(12) 小麦の冬期播種栽培 雪解け後、排水対策が鍵	日本農業新聞	16.10. 4
	一関のアグリパーク舞川 小麦、大豆本格栽培へ 大区画ほ場 2年3作で有効利用	岩手日日	16.12.17
	2年3作で経営安定 岩手・一関市の農事組合法人 小麦の冬まき本格化	日本農業新聞	16.12.21
	生産者から課題聞く 産地で研究会 リンドウ、小菊テーマに	岩手日日	16.11. 6
	県産小麦の普及図る 盛岡で試食会	岩手日報	17. 2.12
	リンゴの新品種「黄香」端境期に収穫 消費拡大狙う 県農研センター開発 歯ごたえ、豊かな果汁が特徴	岩手日日	17. 2.25
生産環境部	美肌効果 ハト麦、ペーストになる アイスクリームを試作 県農業研究センター衣川村の依頼で開発	毎日新聞	16. 4.16
	ハトムギペースト開発 岩手農研センターが製造法 夏にも生産開始	日本農業新聞	16. 4.21
	ペースト状ハトムギ茶 高温加熱し濃縮 加工食品への利用期待 県農業研究センター開発	岩手日報	16. 4.22
	豊かな土分かる 炭素含有量を簡易分析 パソコン使用全国初の手法 県農業研究センター	岩手日報	16. 5. 2
	JICA 研修員受け入れ 特産物加工技術習得へ 北上・農研センター タイのカノコン・ジャルジャリーさん	岩手日日	16. 5.12
	パソコンで土壌診断 炭素含有量を推測 スキャナー使い検査コスト低減 岩手県農研センター	日本農業新聞	16. 5.19
	スキャナーを使い土壌炭素数分で推定 有機栽培 P R に期待 県農業研究センター開発	毎日新聞	16. 5.20
	ハトムギでアイスや団子	岩手日日新聞	16. 6.22
	ハトムギでアイスや団子 衣川村が試作「おらほの主力商品に」	読売新聞	16. 6.25
	食の安全に大きな使命 北上・県農業研究センターにハンガリー研修生 残留農薬の分析学ぶ 低コスト簡易手法習得へ 母国で普及誓う	岩手日報	16. 9.25
	耕畜連携で環境保全 農業シンポ 推進策を探る	岩手日日	17. 3.11
病害虫部	フィルム + 天敵 ピーマンの病害虫抑制 ハウス栽培新技術 作業時間 4 分の 1 に	日本農業新聞	14. 4. 3
	ここに注目 営農技術(2) 簡易調査で要否判断 水稲害虫防除	日本農業新聞	16. 4.18
	地域面がわかる Q 稲に寄生する害虫カメムシの特徴は	毎日新聞	16. 8.14
	露地夏秋キュウリの総合防除技術	農業共済新聞	16. 6.16

部所名	記 事 見 出 し (内 容)	掲載紙名	掲載年月日
畜産研究所	増体能力の改良が課題 東北 黒毛種雄牛たねうし事情	日本農業新聞	16. 4. 7
	デントコーンのラップサイレージ~省力化し品質も向上	農業共済新聞	16. 5. 5
	ここに注目 営農技術(3) 収穫調整作業を省力化 細断型ロールベーラ	日本農業新聞	16. 5.16
	全国トップ級の品質 県産種雄牛のエース誕生 名牛の血を引く「菊茂勝」に期待 県農業研究センター所有	岩手日報 (夕刊)	16. 5.24
	種牛のエース登場 霜降り度合い 県歴代1位 岩手	河北新報	16. 5.28
	県所有の種牛「菊茂勝」 霜降り度全国2位に	読売新聞	16. 6. 3
	「菊茂勝」BMS が過去最高 肉牛生産振興に弾み 岩手	日本農業新聞	16. 6. 4
	カキ殻敷いてぬかるみ解消 岩手の畜産農家 牛の健康管理"お安く"	日本農業新聞	16. 9.10
	牛で県畜産研究所クローン検定に成功 肉質確認、3.5 年に短縮	毎日新聞	16.10. 8
	種牛の「クローン検定」に成功	河北新報	16.10.8
	鶏王国いわて 一層の飛躍を期して 記念物を食べる?特産肉の開発成功 新品種、味に深み	岩手日報	17. 1. 1
	古来の野性 岩手地鶏 「絶滅」から再発見、現在 400 羽 飛ぶ性質残る 色鮮やかな羽	読売新聞	17. 1. 1
	牛の受胎率大幅アップ 新移植器を開発、岩手県	東奥日報	17. 3. 2
	牛の受胎率大幅アップ/新移植器を開発、岩手県	四国新聞社	17. 3. 2
	牛の受胎率大幅アップ 新移植器を開発、岩手県	熊本日日新聞	17. 3. 2
	牛の受胎率大幅アップ 新移植器を開発、岩手県	神戸新聞	17. 3. 2
	牛の受胎率大幅アップ - 新移植器を開発、岩手県	サンスポ	17. 3. 2
	牛の受胎率大幅アップ 新移植器を開発、岩手県	徳島新聞	17. 3. 2
	牛の受胎率大幅アップ 新移植器を開発、岩手県	大分合同新聞社	17. 3. 2
	牛の受精卵簡単移植 岩手で機器開発 受胎率大幅アップ	南日本新聞	17. 3. 3
	牛の受精卵移植容易に 岩手畜産研、簡易器具を開発	河北新報	17. 3. 8
	岩手県農業研究センター、受胎率向上の受精卵簡易移植器を開発 牛受 胎率 60%に高める	日本経済新聞	17. 3. 9
	受胎率が飛躍的に向上 牛の簡易移植器を開発	盛岡タイムス	17. 3. 9
	牛の受胎率大幅アップ 新移植器を開発、岩手県	宮崎日日新聞	17. 3.14
	牛の受胎率大幅アップ 新移植器を開発、岩手県	山梨日日新聞	17. 3.14
	自動哺乳装置を用いた乳用新生雌子牛の発育効果	開拓情報	17. 3.15

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日
県北農業研究所	そばで食すダルマひえ 軽米町試作 風味豊か、好評 特産化 つるつるといけそう	岩手日報	16. 5.16
	ダルマヒエ そばへの加工で生産拡大に弾み	農業共済新聞	16. 7.14
	遺伝資源センター開所 雑穀生産の振興に拠点 軽米 優良種子の供給に期待	岩手日報	16.10.13
	岩手県が全国初の雑穀資源センター	日本農業新聞	16.10.13
	雑記帳 雑穀遺伝資源センター開設	毎日新聞	16.10.13
	オリジナル品種育成へ、雑穀遺伝資源センターを設置 = 岩手県	日刊アグリ・リサーチ	16.10.15
	人 新設された県雑穀遺伝資源センター所長 桜井一男さん	岩手日報	16.10.18
	声(読者からの投稿) 雑穀の復活へ センター期待	岩手日報	16.10.20
	岩手に雑穀遺伝資源センター 新品種作りへ全力 特産化に弾み	日本農業新聞	16.10.22
	声(読者からの投稿) 素性のわかる雑穀生産して	岩手日報	16.10.30
	論説 脚光浴びる雑穀 秘めた可能性が魅力的	日本農業新聞	16.11.12
	岩手の雑穀 味や色改良 県、5年後にも新品種 健康志向追い風、種の保存も	日本経済新聞	16.11.18
	雑穀の増産機運高まる 岩手県二戸地方 技術情報を交換、共有 生産者交流も	日本農業新聞	16.11.29
	雑穀遺伝資源センター新設 県 良質な種保存し、量産へ	読売新聞	16.12.14
	雑穀産地化へ連携 岩手・二戸地方でフォーラム 農家・研究者が交流	日本農業新聞	16.12.15
	雑穀文化 地道に発信 軽米でフォーラム 生産者が意見交換	岩手日報	16.12.16
	ここに注目 営農技術 ウルイの早出し連続出荷	日本農業新聞	17. 2.20
	周年生産確立目指す 岩手県立農大校 アスパラ栽培で研修会	日本農業新聞	17. 2.22
	雑穀で所得倍増を 健康ブームに乗って人気 各地で作付け増の取り組み	毎日新聞	17. 3.15

6 テレビ・ラジオ放送

(1) テレビ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日
農産部	中野 央子 木内 豊	ザ・ナビゲーター 2 「今、コメを考える ~2004 国際コメ年~」	テレビ岩手	16.10.23
	小田中温美 高橋 政夫	楽茶間(美味しいお米の条件)	岩手朝日テレビ	16.10.30
園芸畑作部	及川 一也	コムギの新しい品種でパンの試食会	NHK	17. 2.10
畜産研究所	吉田 登	「じゃじゃじゃ TV」 岩手地鶏を活用した特産肉用鶏の開発	IBC テレビ	17. 1.22
県北農業研究所	長谷川 聡	おはよう岩手 (雑穀遺伝資源センターの取り組みについて)	NHK	16.11. 8

(2) ラジオ 番組名「おはよう今日も元気で」

部所名	出演	者氏名	内 容	放送局名	放送年月日
企画経営情報部	松澤	一志	岩手県の酪農経営体の発展過程と支援方向	IBC ラジオ	16. 4. 9
	加藤	満康	酪農の発展過程	"	16. 4.23
	前山	薫	農産物直売所でのIT活用	"	16. 7. 2
	阿部	哲哉	野菜作経営を対象としたグリーンヘルパー導入の効果 とポイント	"	16. 7.23
	松澤	一志	参観デーの開催について	"	16. 8.27
	田代	勇樹	ケーキ店へのアンケートについて	"	16.11. 5
農産部	阿部	34	サトイモ培養苗の現地試験について	"	16. 5.21
	大里	達朗	水稲ロングマット水耕苗の育苗・移植技術について	"	16. 6.11
	臼井	智彦	水稲の生育状況と今後の管理について	"	16. 7.16
	中野	央子	子 いもち病に強い品種育成について		16. 8.20
	及川	あや	水稲の登熟状況と刈り取り適期について	"	16. 9.10
	藤井	智克	大豆・小麦立毛間播種栽培について	"	16.11.12
	臼井	紀子	米の品種識別技術について	"	16.12.17
	田村	和彦	お米の食味について	"	17. 1.21
	須藤	勇人	グラウンドカバープランツについて	"	17. 2.18
	尾形	茂	水稲育苗管理と雑草防除について	"	17. 3.17
園芸畑作部	河田	道子	りんごの生育と春期管理	"	16. 4. 2
	高橋	大輔	はとむぎの新品種「東北3号」について	"	16. 5.28
	土田	典子	ピーマンウィルスの抵抗性品種について	"	16. 6.18
	小田島	島 雅	小ぎく「アイマム」シリーズの特徴と導入方法について	"	16. 7.30
	浅川	知則	りんご早生種の収穫と中生種の管理について	"	16. 9. 3

		者氏名	内 容	放送局名	放送年月日
	奥平)	麻里子	りんご中生種の収穫と晩生種の管理について	IBC ラジオ	16.10. 8
	荻内	謙吾	小麦の冬期播種栽培技術体系について	"	16.11.19
	葛巻	美知子	りんどうの促成・半促成栽培について	"	16.12.24
	小野	浩司	りんごの作柄予想と冬期管理について	"	17. 2. 4
	千葉	賢一	りんどうの春期管理について	"	17. 3. 4
生産環境部	高橋	良学	水稲の追肥と米の品質・食味について	"	16. 7. 9
	関村	照吉	加工工房について	"	16. 9.24
	沼田	芳宏	特別栽培農作物に対応した水稲防除体系の組立	"	16.10.22
	佐藤	千秋	土壌診断に基づく土づくり	"	16.12.10
	宍戸	貴洋	寒じめほうれんそうの内部品質評価について	"	17. 1.14
	中野	亜弓	作物のカドミウム吸収特性について	"	17. 3.11
病害虫部	猫塚	修一	今年のりんご病害防除	"	16. 4.30
	千葉	克彦	水稲病害虫の発生状況について	"	16. 8.13
ļ	藤沢 巧		環境にやさしい害虫防除技術について	"	16.10.29
畜産研究所	差研究所 児玉 英樹 吉田 登 濱戸 もえぎ		牛における雌雄生み分け技術の現状	"	16. 4. 1
			岩手地鶏を活用した特産肉用鶏の開発	"	16. 6.16
			たい肥の適正な処理について	"	16. 6.25
	松木田	裕子	乳牛の暑熱対策	"	16. 8. 6
:	増田	隆晴	細断型ロールベーラによる飼料用トウモロコシの省力 的収穫技術	"	16. 9.17
ļ	西田	清	黒毛和種産肉能力検定成績について	"	16.10.15
	小梨	茂	肉用牛の効率的集団繁殖・育成技術	"	16.12. 3
]	茂呂	勇悦	泌乳牛における主要アミノ酸給与量の調整による飼料 中粗蛋白質含量の低減について	"	16.12.31
	福成	和博	多生子の血液キメラと遺伝子検査	"	17. 1.28
	安田	潤平	日本短角種の種雄牛づくり	"	17. 2.25
	高畑	博志	いわての種雄牛づくり	"	17. 3.25
県北農業研究所	長谷川	聡	雑穀遺伝資源の収集と保存について	"	16. 5. 7
	松浦	拓也	いわてっこの生育栄養診断	"	16. 5.14
	高橋	昭喜	ほうれんそう栽培の機械化について	"	16.10. 1
	三浦	利奈	レタスの腐敗性病害の防除対策	"	16.11.26
ļ	藤井	伸行	宿根草の有望品目と栽培法	"	17. 1. 7
 i	藤田	智美	ダッタンソバの栽培について	"	17. 2.11

7 指導資料等掲載

部所・研究室名		筆 者 : 名	タ イ ト ル 掲載資料名	発行年月
企画経営情報部				
農業経営	田代	勇樹	短日処理育苗による二期どり栽培 4 . 経営面から見た分析・考察	アル 17.3
	阿部	哲哉	・省力機械の共同購入利用による経営改善ねぎ栽培マニュアル ・流通改善方策 ・機械化一貫体系の実証	17. 3
農産部				
水田作	小田中	温美	稲作指導指針(食味.品質) 平成 17 年度稲作指導指針	17. 3
	尾形	茂	稲作指導指針(育苗、雑草防除) "	"
	臼井	智彦	稲作指導指針(水管理) "	"
水稲育種	及川	あや	稲作指導指針(刈り取り適期) "	"
	仲條	眞介	稲作指導指針(品種特性) "	"
生産工学	大里	達朗	稲作指導指針(収穫・乾燥・調製) "	"
水田作	尾形 臼井	茂 智彦	水田雑草防除及び水稲用成長調整剤使用基準 平成 17 年度岩手県農作物 害虫・雑草防除基準	勿病 17.2
水田作	及川	あや	水稲品種特性表(中晩生種) 農業便利帳	17. 3
やませ利用	漆原	昌二	水稲品種特性表(早生種) "	"
生産工学	藤井	達郎 智克 修	岩手県高性能農業機械導入計画(利用規模の 下限面積の積算基礎ほか) 岩手県高性能農業機械導 画(5年毎に改訂)	入計 16.12
	阿部	達郎 節男 勇人	岩手県畑作物指導指針(水田農業における排 岩手県畑作物指導指針 水対策)	17. 3
	藤井	智克	" (研究成果の概要) "	"
生産工学	大里	達朗	岩手県産ねぎの経営改善マニュアル 定植・管理作業の機械化、防除作業の機械化、 収穫機・調製機の導入と利用技術	₹= 17.3
園芸畑作部				
果樹	佐々木	二	主要果実の栽培技術(りんご、ブルーベリー) 平成 17 年度果樹指導要項	17. 3
	鈴木	哲	" (りんご、ぶどう) "	"
	小野	浩司	" (ぶどう、西洋なし) "	"
	河田	道子	ッ (りんご、もも) ッ	"
	奥平 原	麻里子	″ (りんご、おうとう) ″	"
	浅川	知則	" (りんご) "	"

部所・研究室名	熱	筆 者 そ 名	タイ	 	Jν	掲載資料名	発行年月
野菜畑作	山田	C 石 修	品目別栽培技術指針	きゅうり		平成 17 年度野菜栽培技術指針	17. 3
	土田	典子	品目別栽培技術指針	ピーマン		"	"
	高橋	大輔	品目別栽培技術指針	ばれいしょ		"	"
野菜畑作	荻内	謙吾	畑作物指導指針 小麦、	大麦		岩手県畑作物指導指針	17. 3
	門間	剛	畑作物指導指針 大豆			"	"
	高橋	大輔	畑作物指導指針 小豆			"	"
	及川	一也	畑作物指導指針 はとも	ごぎ		"	"
花き	川村	浩美	品目別栽培技術指針	鉢物りんと	ごう	平成 17 年度花き栽培技術指針	17. 3
	千葉	賢一	品目別栽培技術指針	りんどう		"	"
				りんどうこ	ぶ症		
	葛巻	美知子	品目別栽培技術指針	枝物花木 (〔洋種)	"	"
	小田島	島 雅	品目別栽培技術指針	小ぎく		"	"
南部園芸	志田	たつ子	品目別栽培技術指針	アネモネ		"	"
	千田	裕	品目別栽培技術指針	いちご		平成 17 年度野菜栽培技術指針	17. 3
生産環境部							
環境保全	沼田	芳宏	担当分野執筆			平成 17 年度水稲栽培技術指針	17. 3
土壌作物栄養	佐藤	千秋	花き栽培の土づくり 花き栽培における施朋 転作田における排水対			平成 17 年度花き栽培技術指針	17. 3
	高橋	良学	担当分野執筆			平成 17 年度水稲栽培技術指針	17. 3
	小田島	島ルミ子	担当分野執筆			平成 17 年度野菜栽培技術指針	17. 3
	研究室	室全員	全ページ執筆			土壌環境・作物分析の手引き	
保鮮流通技術	関村	照吉	りんごジュース製造	≛		平成 17 年度果樹指導要項	17. 3
			 小枝柿の炭酸ガス脱泡	货技術		<i>II</i>	
	平渕	英利	りんごの鮮度保持			"	
			西洋なしの追熟			n .	
			野菜の鮮度保持			平成 17 年度野菜栽培技術指針	17. 3
			花きの鮮度保持			平成 17 年度花き栽培技術指針	17. 3
	宍戸	貴洋	RQ フレックスを用い 中硝酸分析手法につい		んそうの生体	平成 17 年度野菜栽培技術指針	17. 3

部所・研究室名	執 筆 者 氏 名	タイトル	掲載資料名	発行年月
病害虫部				
	鈴木 敏男 藤沢 巧 勝部 和則 猫塚 修一 佐々木 直子	病害虫防除基準・鳥獣害防除基準	平成 17 年度岩手県農作物病 害虫・雑草防除基準	17.2
	鈴木 敏男	稲作指導指針(害虫)	平成 17 年度稲作指導指針	17. 3
	佐々木 直子	稲作指導指針(病害)	11	"
	勝部 和則	畑作物指導指針(病害虫)	平成 17 年度畑作指導指針	17. 2
	藤沢 巧	果樹指導要項(害虫)	平成 17 年度果樹指導要項	17. 3
	猫塚 修一	果樹指導要項(病害)	II .	"
:	藤沢 巧	野菜栽培技術指針(害虫)	平成 17 年度野菜栽培技術指針	17. 3
1	勝部 和則	野菜栽培技術指針(病害)	II .	"
j	藤沢 巧	主要害虫の発生消長と防除対策	岩手県産ねぎの経営改善マニ ュアル	17. 3
:	鈴木 敏男	花き栽培技術指針(害虫)	平成 17 年度花き栽培技術指針	17. 3
:	猫塚 修一	花き栽培技術指針(病害)	"	"
畜産研究所				
飼料生産	平久保 友美	飼料作物優良品種特性表	牧草・飼料作物生産利用指針	17. 3
家畜育種	安田 潤平	日本短角種産肉能力検定	岩手の畜産	17. 1
家畜育種	安田 潤平	トウモロコシサイレージ多給による良質短角 牛肉の生産	"	17. 3
県北農業研究所				
産地育成	高橋 聡子	ダイコン	平成 17 年度野菜栽培技術指針	17. 3
	茂市 修平	ウルイ	11	"
	藤井 伸行	枝物・花木類	平成 17 年度花き栽培技術指針	17. 3
	高橋 聡子	花壇苗(アリッサム他)	11	"
İ	高橋 聡子	だいこん	たのしく作れるいわての花・ 野菜	17. 3
	目時 梨佳	二十日だいこん	11	"
	茂市 修平	うるい(おおばぎぼうし) ぎょうじゃにんに く	ıı	"
i	藤井 伸行	シバザクラ、アジュガ・レプタンス	"	"
	高橋 聡子	ヒペリカム・ヒデコート、ヘデラ・ヘリック ス	ıı	"
やませ利用	長谷川 聡	ヒエ、アワ、キビ、アマランサス、タカキビ	岩手県畑作物指導指針	17. 3
ļ	藤田智美	ソバ (ダッタンソバを含む)	"	"

8 トライアングル

発行年月日	主 な 内 容
16. 7. 1 (No.31)	1 巻頭言 「猫の時代」 農業研究センター総務部長 稲葉 廣次 2 トピックス
	(1)安全・安心な水稲栽培技術の総合実証 環境保全研究室 (2)土壌固化材を利用したシート利用簡易堆肥処理施設 飼料生産研究室
	(3)ロングマット水耕苗で苗運搬の省力・軽労化を図る 生産工学研究室
16.10. 1	(4)環境との調和に配慮する水路 生産工学研究室 1 巻頭言 「「定年帰農」雑感」 農業研究センター企画経営情報部長 齋藤 恭
(No.32)	1 登頭音 1 足牛帰長」推燃」 辰未城九センケー正画経営情報部で 扇豚 が 2 トピックス
,	(1)露地きゅうりにおける病害虫総合防除技術 病理昆虫研究室
	(2)夏ほうれんそう日本一産地「西根町」現地ふれあい農業研究センターに集う! 県北農業研究所 (3)トマト軟化果発生対策現地検討会が開催されました 野菜畑作研究室
17. 1. 4	1 巻頭言 「自然を探求する」 農業研究センター農産部長 仲谷 房治
(No.33)	2 トピックス
	(1)沖縄県の農業の特徴と派遣交流での取組み 農業経営研究室 (2)改良普及員を対象とした「集落型経営体育成プロジェクト研修」の実施について 専門技術員室
	(3)農業研究センター本部での総合消防訓練の実施について(報告) 総務部総務課
	(4)農業研究センター参観デーについて(報告) 企画情報室
17. 3.18	1 巻頭言 「「成果主義」に思う」 農業研究センター園芸畑作部長 佐々木 健治
(No.34)	2 研究成果報告 (1) 2 かませる (1) 1 で (2) 2 かませる (1) 2 で (2) 2 かませる (1) 2 で (2)
	(1)冷めてもおいしい在来ひえ系統「もじゃっぺ」 やませ利用研究室 (2)耐冷性・耐病性に優れる良質・良食味 中生粳水稲「岩手 68 号」 水田作研究室
	(3)雨よけほうれんそうの体内硝酸イオン濃度低減化のための栽培技術 土壌作物栄養研究室
	(4)岩手の農村には生き物がたくさん・里地・里山の生き物データベース・ 環境保全研究室
	(5)待望のりんどう新品種候補が誕生しました。花き研究室
	(6)水稲の生物農薬の特徴と効果的な使用方法 病理昆虫研究室
	(7)水田作を中心とした集落型法人の課題と展開方向 農業経営研究室 (8)受精卵移植操作を容易にした簡易受精卵移植器の開発 家畜工学研究室
	(2) (2) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4

9 図書資料収集・提供

項目	冊数・人数
総蔵書数	64,253 冊
平成 16 年度収集図書数	3,280 冊
図書館利用者数 (延べ)	513 名
同貸し出し冊数	784 冊

数値はいずれもセンター本部のみ

10 ホームページ

項目		件 数	内 訳
入力件数	研究レポート	5 1	
	試験研究成果	2 9 1	平成 15 年度成果 147 件、16 年度成果 144 件
	研究報告類	6	研究報告第4号2件、研究要報第4号4件
	トライアングル	4	トライアングル No.30~33
	行事予定	1 8	
	各種資料	6	冷害誌、外部評価結果、平成 15 年度年報、品種等
	農業科学博物館	8	企画展第22回~第25回、ほか
	トピックス、その他	4	一日子供農業研究員、ほか
アクセス件数	トップページ	24,750	
	総ページビュー	1,117,782	